

議会だより

おおいそ



※本号掲載写真は、撮影時のみマスクを外しています。

就任にあたって



議長 竹内 恵美子
たけうち えみこ

この度、議長に選任された重責を痛感しております。

本町では、人口減少、少子高齢化という課題に直面する

中、将来を見据えて、交流人口の増加、定住人口の安定化を目標に掲げ取り組んでいます。

議会として、行財政運営を監視し、中立で公平・公正に、また、住民の皆さまの声が届く議会であるよう全員で取り組んでいきます。

皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



副議長 清田 文雄
せいだ ふみお

この度、副議長に選任され責任の重さを痛感するとともに、身の引き締まる思いでございます。地方分権一括法が

施行されて以来、地方自治体の責任と二元代表制の一翼を担う議会の役割も大変重要なものとなっています。

議会基本条例の理念に基づき、これまで以上に存在感のある議会、またコロナ禍において、少し距離の開いた感がある町民の皆様の信頼を得られるような大磯町議会にするため議長の補佐役として務めてまいります。

役職を改選

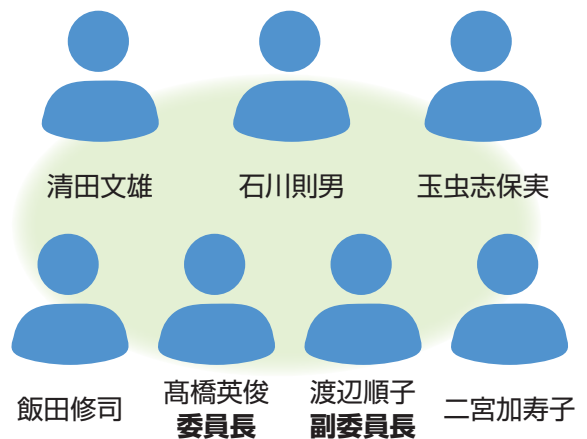
新たな三役と委員会構成が決まりました

議長 竹内 恵美子
副議長 清田 文雄
監査委員 二宮 加寿子

総務建設常任委員会

所管事項

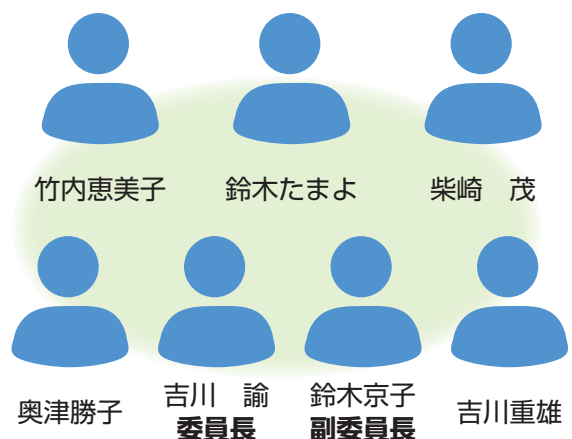
政策総務部、都市建設部、産業環境部、会計課、消防本部、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会、農業委員会、議会に属する事項を審査します。



福祉文教常任委員会

所管事項

町民福祉部、教育委員会に属する事項を審査します。



7月27日に臨時会を開催し、正副議長の交代及び委員会の所属替えを行いました。

議会の申し合わせにより、正副議長は2年で交代することとしています。

はじめに、高橋英俊議長の辞職を許可した後、投票により議長選挙を行いました。投票の結果、竹内恵美子議員が8票、柴崎茂議員が6票で竹内恵美子議員が議長に選ばれました。

続いて、鈴木京子副議長の辞職を許可した後、投票により副議長選挙を行いました。投票の結果、清田文雄議員、吉川諭議員の得票数が同じであったため、くじ引きにより、清田文雄議員が副議長に選ばれました。

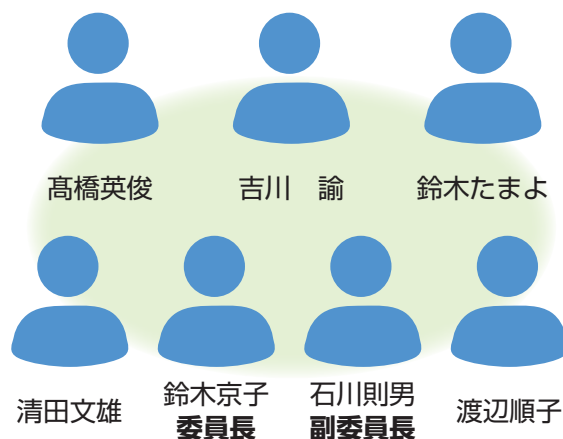
また、各委員会の任期は条例により2年としているため、委員の選出を行った後、各委員会では正副委員長を互選で決めました。

このほか、議会選出の監査委員には、全員賛成で二宮加寿子議員が選任されました。

議会運営委員会

所管事項

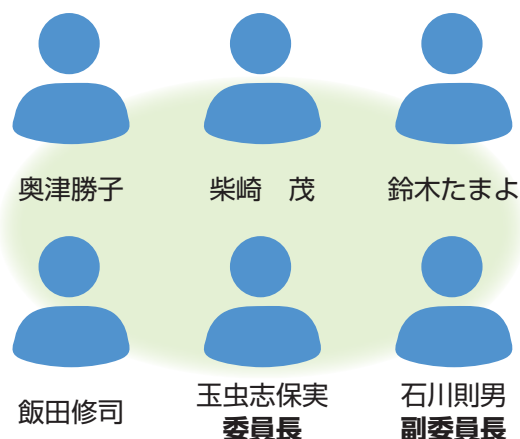
議会の運営を円滑かつ効率的に進めるため、会期の日程など運営についての決定、提出された請願や陳情の取り扱いを協議します。



議会だより編集委員会

所管事項

議会活動の諸事項を具体的にわかりやすく周知するため、「議会だより」を発行します。



議会だよりの表紙を飾いませんか

議会だより編集委員会では、第207号（令和3年10月27日発行予定）の表紙写真を募集しています。

テーマ：「笑顔」

応募期間：令和3年9月27日（月）まで

※応募上の注意や応募方法は、大磯町議会ホームページをご確認ください。

問い合わせ：大磯町議会事務局

議案
第53号

大磯町議会会議規則の一部を改正

【改正概要】

会議における議案審議については、会議の能率的運営と平等な発言の保障等を確保するため、（標準）町村議会会議規則を参考に、質疑の回数を規定しているが、さらに充実した議論を深めるため、時間内での自由質疑の方法に規定の改正を行う。

【改正内容】

1問につき3回、最大3問20分間までとしてきたが、10分間を超えない範囲で何問でも質問できるよう改正する。

【施行日】

公布の日から施行



議案はこちら

議案に対する各議員の賛否結果一覧表

議案番号	議 案	議員名（議席順）														結 果
		清田 文雄	吉川 重雄	石川 則男	吉川 諭	二宮加寿子	奥津 勝子	鈴木 京子	玉虫志保実	飯田 修司	高橋 英俊	柴崎 茂	鈴木たまよ	渡辺 順子	竹内恵美子	
53	大磯町議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
54	監査委員の選任について	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決

○は賛成 ●は反対 *は当事者のため議決に加われない —は議長が賛否に加わっていない

退任のあいさつ



高橋 英俊

就任後、半年足らずで新型コロナウイルス感染症が広がりました。

予期せぬことでしたが、前向きに捉え、議会全体で改革で

きたこともありました。

コロナ対策の行動計画策定、議員間の情報共有や勉強のためのランチミーティング、議会会議規則の見直し、オンライン議会報告会を初めて実施、その後の県下の市議会の視察を受けたことなどです。

皆さんのご理解、ご協力に感謝します。



鈴木 京子

と思います。

中断していた議会報告会を、新しい形式で行うことができました。今後さらに発展させて、町民の皆さんとの接点を広げていけるよう考えています。

コロナ禍での議会運営の困難さは想像以上でしたが、町民の負託に応えるため、議会全体でまともなことができた

この2年間、皆さんのおかげで貴重な経験をさせていただきました。ご協力に感謝いたします。

【編集後記】

新型コロナウイルスワクチン接種は着々と進んでいます。が、新型コロナウイルス感染症の新規感染者の増加を伝えるニュースばかりを耳にします。

議員任期の後半がスタートし、正副議長、監査委員、各常任委員会、議会運営委員会、議会だより編集委員会の構成も変わりましたが、「読んでいただける議会だより」という目標は変わりません。正確な情報をわかりやすくお伝えするよう努力します。

【発行責任者】

議長 竹内恵美子

【議会だより編集委員会】

委員長 玉虫志保実

副委員長 石川 則男

委員 奥津 勝子

委員 飯田 修司

委員 柴崎 茂

委員 鈴木たまよ

【オブザーバー】

副議長 清田 文雄